

# GPS レシーバー ZERO 109C

取付説明書 / 取扱説明書 / 保証書

保証書

コピー不可

本書は保証規定に明示した条件のもと、無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で万一故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	ZERO 109C	シリアルNo.	
お買い上げ年月日	お買い上げ日 西暦 年 月 日		
保証期間	お買い上げ日から 1 年		
対象部分	本体 ※その他付属品は除く。		
お客様	お名前	様	店名・住所・電話・捺印
	ご住所	〒	
	電話番号	( )	

※保証書に販売店名、購入年月日を証明するもの（または購入証明書（領書や領収書）が無いものは保証対象外とさせていただきます。またお送りいただく際の送料は保証に含まれていません。あらかじめご了承ください。

製品のお取付方法、修理等に関するご相談は、お買上げいただいた販売店または下記弊社サービスセンターまでお問い合わせください。ただし、お客様ご自身の取付作業に対するサポートは行っておりません。

**0800-200-5654**  
受付時間 10:00~17:00  
※土・日・祝日・年末年始・夏季休暇・GW等、弊社指定期間を除く。

※平日通知設定ではお繋ぎできません。恐れ入りますが電話からはご利用いただけません。また、一部の電話番号をお知らせしております。その際は下記番号よりおかけください。

**0561-56-1814 (有料)**

**株式会社コムテック**  
〒470-0151 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字池上1-1  
HP: <https://www.e-comtec.co.jp>

初版 510112-EM

# ZERO 109C 保証書

保証期間	ご購入日より 1 年間
対象部品	本体 ※その他付属品は除く

## 保証規定 (必ずお読みください)

- 保証の内容**  
取扱説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件によって無償修理(保証修理)を受けることができます。  
(以下、この無償修理を保証修理とします)  
保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行います。ただし保証対象製品の生産中止等により、修理・交換ができない場合は、弊社指定の他店等に交換させていただきます。
- 修理の受付**  
保証修理をお受けになる場合、お買上げいただいた販売店に保証書をご提示ください。保証書をお見せしただけでは保証修理は受け付けられません。  
なお、当社がこの保証書にご購入日をご証明できない場合は、お客様のご購入日を確認できる書類(シートなど)をお見せください。
- 保証の発効**  
販売店に製品を送付される場合、この保証書を製品に添えてお送りください。  
製品をお受け取る場合、保証期間がまだ有効であることを必ずご確認ください。  
なお、保証期間中の修理費用、引取りに伴う運賃等はお客様の負担となります。また送料を払って発送された場合、弊社からお客様に送料にて返送させていただきます。あらかじめご了承ください。
- 保証しない事項**  
1) 保証期間内で次のような場合には保証修理いたしません。  
(1) 取扱説明書に記載されている「警告・注意」をご使用上のお慮い「その他取扱内容を遵守できなかったことによる故障または損傷。  
(2) GPS レシーバー以外の用途(例えば、船舶・船舶・建設機械等)で使用されたことによる故障または損傷。  
(3) 指定以外(DC12V)の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。  
(4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したものの、改造したものの、
- 保証の適用**  
この保証書は日本国内で使用されている場合に適用いたします。  
(This warranty is valid only in JAPAN)
- その他**  
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものではありません。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)のみが、それ以外の第三者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
保証期間満了後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。

# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

- 警告** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
- 注意** この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけていただきたい「注意」内容を示しています。
	本製品に関する補足情報を説明しています。

**本書の見かた**  
・本書では本体での操作方法について説明を行っていません。  
・本書では、GPS/GLONASS/Galileo/みちびき/GAGAN を総称して GPS と記載します。

- 警告**  
運転中は走行中に本製品を注視または操作しないでください。わき見や前方不注意による交通事故の原因となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
- 本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

## 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与えるおそれがあります。
- 穴やすき間にピンや針金を入れしないでください。感電や故障の原因となります。
- 異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いなどが異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
- 運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
- SD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうとおそれがあります。
- 角度調整ネジの緩みなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

## 注意

- 気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
- 本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所、湿度が高い所やほこりの多い所。
- SD カードを本製品に挿込む場合、挿込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
- 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。
- 本体に静電気や電気、ノイズが加わった場合、本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
- SD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。SD カードへのアクセス中に抜き押しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。

## ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能や通信機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が正常に動作しないため、GPS 機能による警報は正常に働かなくなります。(トンネル・地下道・建物・ビルなどに囲まれた場所・敷道や道路の高架下・森の中など)
- 本製品の GPS 機能は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ (位置情報)のみとなります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部耐熱ガラス (金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS の電波が受信できない場合があります。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- SD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- SD カードの損傷したり、紛失しないように気をつけてください。SD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- SD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。(SD カードの性質上、書き込み可能な回数など製品寿命があります)
- キーを抜いた状態または車両電源が OFF 状態でシガーソケットに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ず本製品を抜いてください。
- 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。
- 補修部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア (ファームウェア) のアップデートプログラムを弊社ホームページでご公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認ください。常に最新のバージョンでのご利用を推奨します。
- アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります。
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ※本製品を取付けての違法行為 (スピード違反など) に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

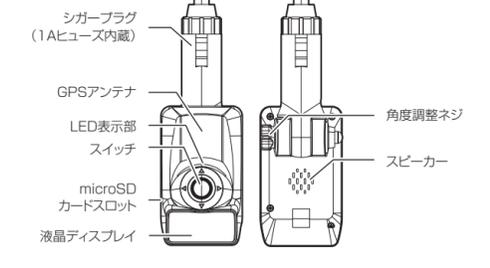
## 知っておきたいこと

- GPS レシーバーの警報システム**  
GPS をはじめとした各種衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。
- 衛星受信までの時間について**  
本製品は「最速 GPS 測定」機能により、起動すばやく GPS 衛星を測定する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測定」は機能しません。  
・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。  
・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。  
・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。  
・内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。
- 衛星データ**  
本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。
- GPS の測定誤差について**  
本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。
- SD カードについて**  
SD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。
- アイドリングストップ車への取付けについて**  
本製品は、供給電圧が 8 ~ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

## 梱包内容

- ご使用いただく前に、以下の梱包内容が揃っていることをご確認ください。
- ZERO 109C 本体
- 取扱説明書 (本書 / 1 枚)

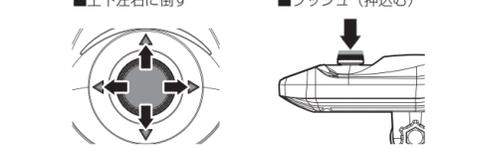
## 各部名称



## 別売オプション

品名	使用目的	品番
シガー電源ソケット	車両配線から電源を取出すことによりシガーソケットを増設することができます。車両シガーソケットの位置が GPS を受信できない場所へ装着されている場合にご使用ください。	SDS-001

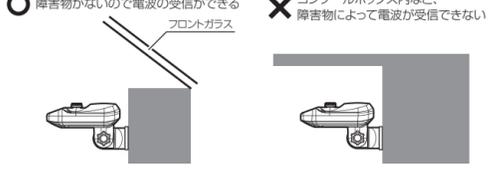
## スイッチ操作一覧



項目	スイッチ操作				備考
	▼	▲	◀	▶	
音量大ダウン	-	短押し	-	-	-
音量大アップ	短押し	-	-	-	-
警報音のミュート	いずれかのスイッチを短押し				警報中のみ有効
ミュート解除	いずれかのスイッチを短押し				警報ミュート中のみ有効
走行エリアの切替え	-	-	◀/▶を短押し	-	待機中のみ有効
待機画面の情報表示エリアの切替え	-	-	◀/▶を長押し	-	待機中のみ有効
設定モード動作					
機能設定モードに入る	-	-	-	長押し	待機中のみ有効
GPS 警報詳細設定モードに入る	-	-	-	長押し	機能設定モード中に長押し ※長押しすることにより機能設定モードと切替
設定項目を切替える	▼/▲を短押し	-	-	-	-
設定内容を変更する	-	-	◀/▶を短押し	-	-
設定モードから抜ける	-	-	-	短押し	各種設定モード中に操作
その他					
オールリセット	-	-	-	長押し	起動中に長押し

## 本体を取付ける

GPS アンテナ上方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。



## 取付方法

- 車両シガーソケットに本製品を挿込む。  
・奥まで確実に挿込んでください。
- 角度調整ネジを緩め、GPS 衛星の電波を受信でき、画面が見える角度へ調整する。

- 注意**
- 必ず角度調整ネジを緩めた状態で角度調整を行ってください。破損の原因となります。
- 角度調整後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。
- 角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- 定期的なネジの緩みがないか点検を行なってください。

## 動作を確認する

- 車両キースイッチを ACC または ON にする。
- オープニング画面を確認する。  
※オープニングの効果音は【OFF】にするこもできます。
- 待機画面に衛星のアイコン表示が点灯していることを確認する。  
※数秒〜数分かかる場合があります。  
※【お知らせ設定】を【ON】に設定している、受信アナウンスを行います。  
お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

衛星の受信状態	表示アイコン	受信アナウンス ※【お知らせ設定】を【ON】に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン」衛星を受信しました。」
未受信時		「チャラン」衛星を受信できません。」

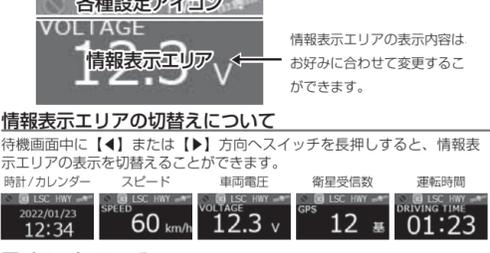
## 電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にすることで本製品の電源を OFF にすることができます。

- 注意**
- キーを抜いた状態または車両電源が OFF 状態でシガーソケットに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ず本製品を抜いてください。

## 画面表示

### 待機画面表示例



### アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。

表示アイコン	表示内容
①	駐車監視エリア内で表示
②	ゾーン 30 内で表示
③	LSC 機能の作動状態を表示
④	走行エリアの設定を表示
⑤	GPS の受信 / 未受信を表示

## 警報動作について

### オービス警報

- オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。  
・対向車線上のオービスへの警報は行いません。
- 警報を行う距離**  
●一般道 / 高速道 ※一般道は約 1km からアナウンスします。  
約 2km (高速道路のみ) ※1  
約 1km  
約 500m  
約 200m  
●トンネル内  
トンネル手前  
●トンネル出口オービス  
トンネル手前 ※2
- ※1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の曲線など、警報対象としない走行する道路を走行時にも警報を行う場合があります。
- ※2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

## 音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

距離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	高速道	-	ループコイル	・ 到達時間は約 (※2) キロ、 ・ 到達時間アナウンス (※3) ・ 制限速度アナウンス
			ループコイル式オービスシステム	
1km	高速道 一般道	-	LH システム	・ 走行速度アナウンス (※4) ・ 制限速度アナウンス
			H システム	
			レーザー	
500m	高速道 一般道	左側	レーザー式オービス	-
		正面 右側	移動式小型オービス があります。	

- ※1. 2キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。また 190km/h 以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ※3. 制限速度データの有無と走行状態によりアナウンス内容が切替わります。  
・ 到達時間アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時間は〇〇キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。
- ※4. 制限速度データの有無と走行状態によりアナウンス内容が切替わります。  
・ 走行速度アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時間は約 (※2) キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。

・ 走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度をアナウンスします。  
・ 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

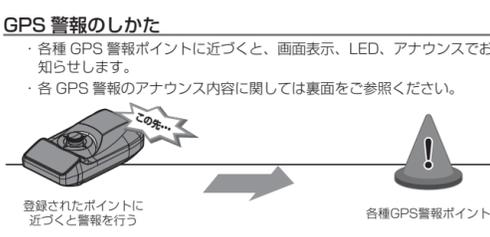
### トンネル内 / トンネル出口オービス警報

距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度 (※1)
トンネル手前	高速道	トンネル内 トンネル出口	-	ループコイル	・ 走行速度アナウンス ・ 制限速度アナウンス
				ループコイル式オービスシステム	
				LH システム	
				H システム	
-	-	-	-	レーザー	-
				レーザー式オービス	
-	-	-	-	移動式小型オービス	-
				移動式小型オービス	

- ※1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切替わります。  
・ 走行速度アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、「到達時間は約〇〇キロです」とアナウンスします。  
・ 制限速度アナウンス…… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、「制限速度は〇〇キロです」とアナウンスします。

## GPS 警報のしかた

- 各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示、LED、アナウンスでお知らせします。
- 各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては裏面をご参照ください。



## GPS 警報表示

本製品は GPS 機能を利用し、登録された警報ポイントに近づくと、画面表示、LED、アナウンスでお知らせします。



### 警報時の LED の点灯 / 点滅色、点滅速度

警報種類	LED 表示	点滅速度
オービス	約 2km 地点	赤点滅 遅い
	約 1km 地点	
	約 500m 地点	
接近	早い	
SA/PA/HO / ハイウェイラジオ受信エリア / 冠水エリア / 道の駅 / 海の駅ポイント / トンネルポイント / 県境ポイント / スクールエリア / ラウンドアバウト	緑点滅	遅い
駐車監視エリア / 信号無視取締ポイント / 道幅狭小取締ポイント / 警察署エリア / 交番エリア / 高速道路交通警察署エリア / 事故ポイント / ヒヤリハット地点 / N システム / 急カーブポイント / 分岐 / 合流ポイント / 逆走お知らせポイント / 消防署エリア / ゾーン 30 / 臨切一時停止ポイント	橙点滅	遅い
取締ポイント / 小型オービス / 白バイ警戒エリア / W オービス / 速度監視路線 / 速度警戒ポイント	赤点滅	早い
取締ポイント回避	緑点滅	遅い点滅

## 音量を調整する

- ・0（消音）～6の7段階で音量設定ができます。
- ・お買い上げ時は、音量が【4】に設定されています。

1. **【▲】** または **【▼】** 方向へスイッチを短押しする。

・操作時に鳴る効果音を元に音量を調整してください。



## オートボリュームダウン機能

本製品はオフィスの最接近警報（200m以下）を行ってから約10秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の音量に戻ります。

## オートディマー機能

- ・時刻によってLEDと液晶の明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。
- ・時刻を利用して、各エリアを中心とした時季（2～4月/5～7月/8～10月/11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。
- ・[ON].....時刻でLEDと液晶の明るさを切替えます
- ・[OFF].....常に「明るさ（昼間）設定」で設定した明るさでLEDと液晶を表示します



## 走行エリアを選ぶ（ロードセレクト機能）

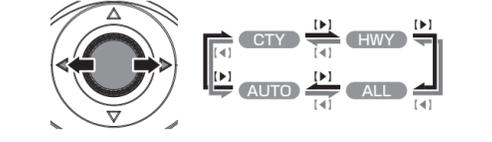
- ・警報対象の走行エリアをAUTO / CTY / HWY / ALL から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた道路種の設定を行なってください。

走行エリア	表示アイコン	GPS 警報を行う道路	LED 表示	
ALL	オールモード	ALL	一般道路 / 高速道路	楕点滅
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	緑点滅
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	赤点滅
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える	緑→橙→赤を順に切替えて点灯	

※ オートモード設定中のGPS未受信時は「オールモード」固定となります。  
 ※ シティーモード設定中、走行速度が80km/hを超えたり、ハイウェイモード設定中、停車状態（5km/h以下）になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

### 設定方法

本製品の待機中に、**【◀】** または **【▶】** 方向へ短押しすることにより、設定が切替わります。



オートモードに設定した場合、自車の走行速度とGPSデータを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため下記のような場合など、実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

## GPS データを更新する

- ・本製品のGPSデータは最新バージョンに更新できません。
- ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

### パソコンを使用してデータをダウンロードする

◆**必要な物**

- ・パソコン（対応OS：Windows10 / 8.1）
- ・microSDHCカード 4GB～32GB
- ・microSDHCカードリーダー / ライター

◆**更新方法**

**方法①ワンクリックDL Appを使用する**

弊社ホームページ（<https://www.e-comtec.co.jp>）へアクセスし『ワンクリックDL App』をインストールしてSDカードにデータをダウンロードしてください。

**方法②SDカードに直接書き込む**

『ワンクリックDL App』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、SDカードにデータを直接書き込んでください。



### アドバイス

- ・上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接弊社サービスセンターまでお送りください。  
 宛先：〒470-0115 愛知県豊田郡東郷町大字諸輪字池上1-1  
 電話 0561-56-1814  
 株式会社コムテック サービスセンター データ更新係 迄
- ・お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。
- ・製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。あらかじめご了承ください。

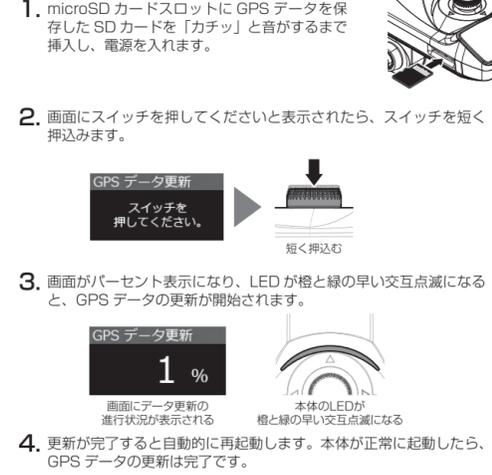
## GPS データを更新する

最新のGPSデータを保存したSDカードを本体に挿入することで、本体に保存されたGPSデータの更新ができます。

△ SDカードを抜き挿しする際は、必ず**本体の電源がOFF**になっていることを確認してください。SDカード破損の原因となります。

### 操作方法

- microSDカードスロットにGPSデータを保存したSDカードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。
- 画面にスイッチを押してくださいと表示されたら、スイッチを短く押込みます。
- 画面がパーセント表示になり、LEDが橙と緑の早い交互点滅になると、GPSデータの更新が開始されます。
- 更新が完了すると自動的に再起動します。本体が正常に起動したら、GPSデータの更新は完了です。



GPSデータの更新の際にエラー画面が表示された場合は、再度GPSデータの更新を行なってください。

## 初期状態に戻す（オールリセット）

本製品をお買い上げ時の状態に戻します。  
 ※ 更新したGPSデータは初期化されません。

◆**アドバイス**

お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

### リセット方法

本体の電源がOFFの状態、スイッチを押込みながら電源をONにしてください。

- スイッチを押込みながら
- 車両の電源をACCまたはONにします。
- 「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示されればリセット完了です。



## 設定を変更する

下記手順で、各種設定の変更ができます。  
 ※ 約30秒間操作を行わないと、自動的に設定モードを終了します。（それまで変更した設定内容は保存されます）

### 設定の変更方法

- 待機画面表示中に、スイッチを**長く押込み**、**【機能設定モード】**に入ります。  
 設定モード中に再度スイッチを**長く押込む**と**【GPS警報詳細設定モード】**に移行します。
- スイッチを**【▲】** または **【▼】** 方向に短押しすると、設定項目が切替わります。  
 ▲または▼方向へ短押しする
- スイッチを**【◀】** または **【▶】** 方向に短押しすると、設定内容が切替わります。  
 ・切替えた時点では設定は変更されません。  
 ▲または▶方向へ短押しする
- スイッチを短く押込むと、設定モードを終了し画面に戻ります。  
 ・待機画面に戻らず続けて別項目を設定することもできます。  
 短く押込む



## 設定一覧

### 機能設定

待機中にスイッチを**長く押込む**ことで**【機能設定モード】**に入ります。

項目	項目説明	設定値	設定内容
GPS警報設定	GPS警報の設定内容を4つのモードから一括で設定します。	おまかせ1	取締りに関する警報のみお知らせする設定です。
		おまかせ2	上記に加え、注意を要する警報をお知らせする設定です。
		<b>【オールオン】</b>	すべての警報をお知らせする設定です。
		マニュアル	各種GPS警報をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ。 ※各設定はGPS警報詳細設定モードで行なってください。
LSC設定	低速走行（30km/h未満）時に警報音を自動的にミュート（消音）するか設定します	OFF	走行速度に関係なく警報音を鳴らします。
お知らせ設定	起動時のあいざつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどのON/OFFを設定します。	<b>【OFF】</b>	アナウンスを行いません。
セーフモード設定	セーフティーウィーク期間（春/秋の交通安全運動期間、年末年始取締強化期間）中にお知らせするか設定します。	ON	アナウンスを行います。
LED点灯色設定	LEDの点灯色を設定します。	OFF	アナウンスを行いません。
ディマー設定	オートディマー機能の動作を設定します。	レッド	待機中のLED点灯色を「赤色」に設定します。
		オレンジ	待機中のLED点灯色を「橙色」に設定します。
		グリーン	待機中のLED点灯色を「緑色」に設定します。
		<b>【ブルー】</b>	待機中のLED点灯色を「青色」に設定します。
		ホワイト	待機中のLED点灯色を「白色」に設定します。
		OFF	時刻に関わらず、LEDと液晶を（明るさ設定・昼）の明るさで表示します。
		<b>【ON】</b>	時刻によってLEDと液晶の明るさを自動的に（明るさ設定・昼/夜）の設定に切替えます。
明るさ設定・昼間明るさ設定・夜	昼間または夜間のLEDと液晶の明るさを設定します。	1（暗）	LEDと液晶の明るさを「暗い」に設定します。
		<b>【2】</b> ※夜初期値	LEDと液晶の明るさを「やや暗い」に設定します。
		<b>【3】</b> ※昼初期値	LEDと液晶の明るさを「やや明るい」に設定します。
		4（明）	LEDと液晶の明るさを「明るい」に設定します。
アラーム設定	オートバス接近時の警報音を設定します。	<b>【プー1】 / プー2 / プー3</b>	オートバス接近時の警報音をプーザー音で鳴らします。
		ナレーション	オートバス接近時の警報音をナレーションで鳴らします。
オートボリュームダウン設定	オートボリュームダウン機能の動作を設定します。	OFF	オートバス接近時の警報音量を設定音量で鳴らします。
		<b>【ON】</b>	オートバス接近時の警報音量を約10秒後小さくします。
オープニング音設定	起動時の効果音を設定します。	OFF	起動時の効果音を鳴らしません。
		<b>【ON】</b>	起動時の効果音を鳴らします。
時報設定	時報機能の動作を設定します。	OFF	時報をお知らせしません。
		<b>【ボイス+チャイム】</b>	時報を音声とチャイム音でお知らせします。
		ボイス	時報を音声のみでお知らせします。
		チャイム	時報をチャイム音のみでお知らせします。
		OFF	スイッチ操作時の効果音を鳴らしません。
		<b>【ON】</b>	スイッチ操作時の効果音を鳴らします。
GPSデータVer	本体現在のGPSデータバージョンをお知らせします。	—	現在のGPSデータバージョンを音声と画面表示でお知らせします。
本体ファームウェアVer	本体現在のファームウェアバージョンをお知らせします。	—	現在のファームウェアバージョンを音声と画面表示でお知らせします。

※ 表内の【太字】は初期値を示します。

## GPS 警報詳細設定

【機能設定モード】中にスイッチを**長く押込む**ことで**【GPS警報詳細設定モード】**に入ります。  
 ※ 各種警報の内容に関しては「GPS警報種類について」をご参照ください。

項目	設定値	設定内容
オートバス警報設定	可搬式 / 半可搬式 小型オートバス設定	OFF 警報を行いません。 <b>【ON】</b> 警報を行います。
Wオートバス設定	OFF	警報を行いません。
速度監視路線設定	<b>【500m】</b>	一般道路上のオートバス通過後500mの範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。
	1km	一般道路上のオートバス通過後1kmの範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。
	1.5km	一般道路上のオートバス通過後1.5kmの範囲内で走行速度が制限速度を超えると警報を行います。
	OFF	警報を行いません。
取締ポイント設定	速度警戒ポイント設定	警報を行います。
	信号無視取締機設定	警報を行います。
	白バイ警戒エリア設定	警報を行います。
	OFF	警報を行いません。
事故ポイント設定	ヒヤリハット地点設定	警報を行います。
急カーブ設定	トンネルポイント設定	警報を行います。
逆走お知らせ設定	Nシステム設定	警報を行います。
ハイウェイラジオ設定	SA/PA/HO設定	警報を行います。
道の駅 / 海の駅設定	県境設定	警報を行います。
分岐 / 合流設定	駐車監視エリア設定	警報を行います。
ゾーン30設定	スクールエリア	警報を行います。
消防署エリア設定	踏切一時停止ポイント設定	警報を行います。
冠水エリア設定	ラウンドアバウト設定	警報を行います。

※ 上記各種警報設定は個別に設定することができます。  
 ※ 表内の【太字】は初期値を示します。

## GPS 警報種類について

種類	内容	走行エリア（※）	備考
オートバス	オートバスポイントに接近した場合に警報します。	全設定	
可搬式 / 半可搬式 小型オートバス	可搬式小型オートバスおよび半可搬式小型オートバスでの取締ポイントへ接近（一般道400m / 高速道600m）するとお知らせします。	全設定	
Wオートバス	一般道路上のオートバスポイントに接近した場合、設定した距離の範囲内でオートバスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。	全設定	・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h以下）した場合、再度オートバスの設置された道路の制限速度を超えると3回まで警報します。 ・オートバス警報キャンセルポイントに設定されているオートバスポイントでは、ダブルオートバス警報もキャンセルされます。 ・オートバス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オートバスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオートバスの警報を行います。
速度監視路線	オートバスポイントの手前であらかじめお知らせします。	[ALL][HWY]	トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。
取締ポイント	過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約200m～1kmの間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。	全設定	取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。
速度警戒ポイント	高速道路の制限速度が切替わる場所で制限速度をお知らせします。	[ALL][HWY]	すべての制限速度が切替わる場所で案内するわけではありません。
信号無視取締機	信号無視取締機に接近（約200m～600m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
過積載取締機	過積載取締機に接近（約200m～600m）するとお知らせします。	全設定	
白バイ警戒エリア	白バイ警戒エリアに接近（約300m）するとお知らせします。	全設定	
警察署エリア	警察署付近に接近（約300m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
交番エリア	交番付近に接近（約200m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
高速道路交通警察隊	高速道路交通警察隊エリアに接近（約300m）するとお知らせします。	全設定	
事故ポイント	事故多発ポイントに接近（約300m）するとお知らせします。	全設定	
ヒヤリハット地点	ヒヤリハット地点に接近（約1km）するとお知らせします。	[ALL][HWY]	高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。
急カーブ	急カーブ付近に接近（約300m）すると、お知らせします。	[ALL][HWY]	・すべての急カーブポイントで警報するわけではありません。 ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
トンネルポイント	トンネル付近に接近（約1km）すると、お知らせします。	[ALL][HWY]	・すべてのトンネルポイントで警報するわけではありません。 ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

種類	内容	走行エリア（※）	備考
逆走お知らせ	全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとする、お知らせします。	全設定	逆走お知らせ警報とオートバス警報が重なる場所ではオートバス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。
Nシステム	Nシステム / NHシステムポイントに接近するとお知らせします。	全設定	・警報を行う距離は、対象とするNシステム / NHシステムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。 ・すべてのNシステムを警報するわけではありません。
ハイウェイラジオ	ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。	[ALL][HWY]	
SA・PA・HO	サービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約2km）するとお知らせします。	[ALL][HWY]	
道の駅 / 海の駅	道の駅や海の駅付近に接近（約1km）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
県境	県境付近に接近（約1km）すると、都道府県をお知らせします。		すべての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
分岐・合流	分岐合流付近に接近（約500m）すると、お知らせします。	[ALL][HWY]	・すべての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流は警報を行います。 ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。 ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
駐車監視エリア	監視エリア付近に接近するとお知らせします。	[ALL][CTY]	・すべての駐車監視エリアで警報するわけではありません。 ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。
ゾーン30	ゾーン30付近に接近するとお知らせします。	[ALL][CTY]	・すべてのゾーン30で警報するわけではありません。 ・衛星の受信状況により実際のゾーン30と異なる場所で警報することがあります。
スクールエリア	幼稚園 / 保育園 / 小学校 / 中学校 / 高校付近を平日の7:00～9:00、12:00～18:00に接近（約200m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
消防署エリア	消防署付近に接近（約300m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
踏切一時停止ポイント	踏切付近に接近（約30m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
冠水エリア	冠水エリア付近に接近（約100m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	
ラウンドアバウト	ラウンドアバウトに接近（約100m）するとお知らせします。	[ALL][CTY]	

※ 警報を行う走行エリア設定を示します。

## 故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症状	ここをチェックしてください。
電源が入らない	●シガープラグが抜けていませんか？ ●車両シガーソケットを接続していませんか？
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●本体は正しく取り付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC機能が作動していませんか？
GPS警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●反対（対向）車線上のオートバスではありませんか？ ●オートバス・Nシステム以外の方のクルマではありませんか？ ●各GPS警報の設定はOFFになっていませんか？ ●新たに設置されたオートバス・Nシステムではありませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？

## 製品仕様

電源電圧	DC12V専用
動作電圧範囲	DC8V～16V
最大消費電流	250mA以下
受信方式	パラレル33ch
受信周波数	1575.42MHz、1598.0625～1605.375MHz帯
測位更新時間	最短0.5秒
動作温度範囲	-10℃～60℃
本体サイズ	41(W) × 70.1(H) × 23.3(D)/mm 突起部除く
重量	71.5g
対応SDカード	microSDHCカード 4GB～32GB

※ 本製品の外形および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。  
<https://www.e-comtec.co.jp/>